『黄椋』									
- #	集	年	月	H	種別	タイトル	著者	頁数	備考
9	1	1912 1912	1	25 25	聖訓 説教	【(文類聚鈔の文) 【明治四十四年十一月二十七日初夜 宗祖大師六百五十回忌御	一乗院覚寿	2	
ľ	l'	1312	-	2.5	カルナス	正当報恩講改悔批判	未机光对	_	
9	1	1912	1	25	説教	(一枚起請文)	鬼頭覚道	8	
9	1	1912 1912	1	25 25	<u>説教</u> 雑篇	元旦法話  干支とご勅題	牧野神爽 間野闡門	14の1 14の4	
9	1	1912	1	25	雑篇	T 文とこ初度	大須賀秀道師編	1408	
9	1	1912	1	25	演説	尋源会発会式開会之辞	佐藤得聞	15	
9	1	1912	1	25	談合	質問応答(愛知県中島郡大里村大字奥田酒井れい子の間に答 ふ/岐阜県揖斐郡本郷字青柳末松源次郎氏の問に答ふ)	岸本義導	18	
						30 数平水)库文都不過了自治水(四流火焰)及00同户自治水			
9	1	1912	1	25	詞藻	  先哲余芳[富士山/同/善光寺作…]	雲華院大含/易行院法海/	20	
3	ļ'	1312	'	23	DH) /2K	元日水为(田工田/ 四/ 日元 1)F 3	香月院深励	20	
9	1	1912	1	25	詞藻	諸家近稿[宗祖聖人六百五十回忌賦此奉奠/宗祖聖人六百五		22	
						十回忌恭賦之奉奠…〕	雲/結城亮聞/赤松不二丸  /信国堅城		
9	1	1912	1	25	記事	時報(大谷大学尋源会発会式/英人天理教々師になる/耶	/ 旧巴王州	23	
						蘇貴婦人と高野山/清国変乱と西本願寺)			
9	1	1912 1912	1	25 25	記事	新刊紹介 (僧道訓/二十九種荘厳談/他力安心問答)  編輯室より		24 26	
9	1	1912	1	25		注意	雑誌部	26	
9	1	1912	1	25	注意	〔従来貫練会に於て発刊し来りし貫練叢誌は這回貫練と改称し	尋源会雑誌部	27	貫練への名称変更と尋源会雑誌部での発刊のお知らせ
0	1	1912	1	25		尋源会雑誌部に於て発刊仕候に就ては…〕   特別寄付金芳名披露		28	
9	1	1912	1	25		何 <u>月</u>		28	
9	1	1912	1	25	(広告)	新年劈頭破天荒廉価提供(法蔵館)		32	
9	2	1912 1912	2	11	聖訓	(文類正信偈の文)  宗祖大師六百五十回御正当報恩講二十一日初夜批判	香温院慈影	3	
9	2	1912	2	11	説教 説教	(高僧和讃、利他の信楽得る人は等の讃題)	中嶋覚亮	9	
9	2	1912	2	11	演説	宗教の特色	舟橋水哉	15	
9	2	1912	2	11	談合	質問応答(加賀国山中村堀清由氏の問に答ふ/愛知県中嶋	佐藤得聞	20	
						郡平和村宮崎善治氏の問に答ふ/能登国羽昨郡上棚村岡部 久太郎氏の問に答ふ)			
9	2	1912	2	11	談合	同 (美濃国稲葉郡那加村長塚浅野助三郎氏の問に答ふ)	岸本義導	25	
9	2	1912	2	11	談合	同(越前国丹生郡蒲生横井七三郎氏の問に答ふ)	太藤順海	26	F## (6.5E / 1.F## (6.5E - 2.5E - 1
9	2	1912 1912	2	11	詞藻 記事	諸家近稿 [ 詣作州誕生寺/ 詣菩提寺/ 古城跡…]   時報 (西本山の借金整理/無罰主義の本山/大谷大学敷地	結城亮聞/蒿俊海	29 31	「蒿俊海」は「嵩俊海」の誤記か
3	2	1912	2		山子	決定/名行司木村庄之助の御領解/本門仏立講副講有の遷		01	
ĺ		1				化/宗学講習会新設/東大谷御遠忌準備/京都帝国大学内			
Q	2	1912	2	11	記事	<u>の仏教講演会/十万円の仏骨奉安塔/内務省の宗教利用策)</u>   新刊紹介(坊守訓)		34	
9	2	1912	2	11	特別広告	注意	尋源会雑誌部	35	誌代領収報告の掲載のとりやめと口座振り込みの案内
_						(	The Advistage		ただし、第6集から復活している。
9	2	1912 1912	2	11		編輯室より 注意	尋源会雑誌部 尋源会雑誌部	36 36	領収金本誌掲載取りやめのお知らせ
9	2	1912	2	11		注意	<del>發展云程於即</del> 雜誌部	36	限収金本配拘戦収りでののお知らせ
9	2	1912	2	11	(広告)	法蔵(法蔵館)		37	ページ赤紙
9	2	1912 1912	2	11 11	(広告) (広告)	<u>布教百家叢書(西村護法館)</u>   香山院五大教訓(法蔵館)		38	ページ赤紙
9	3	1912	3	11	説教	高僧和讃説教	豊満春洞	1	
9	3	1912	3	11	説教	净土文類聚鈔説教	大橋徹映	5	
9	3	1912	3	11	法話	御一代記聞書法話 阿孙的奴隶等	太藤順海	10	
9	3	1912 1912	3	11	講話詞藻	<u>阿弥陀経開題講話</u>  祭旭川先生文	<u>岸本義導</u>  水松山衲	15 20	
9	3	1912	3	11	詞藻	(歳晩書懐、外二十余首)	結城亮聞	20	
9	3	1912	3	11	雑篇	岸彼の話	水松山衲	23	目次では「彼岸の話」とう題で内記龍舟の著とされている。
9	3	1912 1912	3	11	示談 示談	信後の称名に就いて  一念と後念	太藤順海   佐藤得聞	28 29	
9	3	1912	3	11	示談	仏を見るといふこと	佐藤得聞	31	
9	3	1912	3	11	示談	大悲の御呼声に就いて	佐藤得聞	32	
9	3	1912	3	11	記事	派内時報 (大草部長逝去/泉一﨟逝去/新講者及び学師/ 内典補習会/講習会規則発布/副住職試験の変更/安居講		35	
						者決定/得度調査試験科目変更/三月定例御法要/団体参			
9		1010			An siz	指/臨時布教/香華料下賜/細民団参)			
9	3	1912	3	11	記事	派外時報 (三教会同/ニコライ大主教逝く/仏教研究会/島  地黙雷師の建碑/大溝仏教青年会/大坂仏教懇話会・錦織寺		37	
						御遠忌日取/興正寺御遠忌日取)			
9	3	1912	3	11	記事	新刊紹介(『護法賢聖伝』/『信仰及信仰の人』/『三首詠歌法		38	
0	2	1912	2	11	-	注意		39	
9	3	1912	3	11	(広告)	注息   護法賢聖伝(興教書院)	マルスを見る	40	<u> </u>
9	3	1912	3	11	(広告)	求道叢書(法蔵館)		41	ページ赤紙
9	3	1912 1912	3	11 11	(広告)	三部経独学者の指針(無我山房)  仏教講義録(龍谷学会)		42 44	ページ赤紙 申し込宛名は森川智徳。ページ赤紙。
9	3	1912	3	11	(広告)	声明界の三大典型(法蔵館)		45	〒 ○ 足 / 3 日 1 6 4 7 月 日 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
9	4	1912	4	11	聖訓	(往生礼賛の文)	<b>王</b> 哈坐士	1	
9	4	1912 1912	4	11	説教 説教	(浄土見聞集の文)   文類正信偈説教	一乗院覚寿 故香雲院澄玄	8	
9	4	1912	4	11	記教 説教	<u>又類止信偈説教</u>  第十八願和讃	<u> </u>	13	
9	4	1912	4	11	講話	仏説阿弥陀経開題講話	岸本義導	20	
9	4	1912	4	11	談合	質疑応答(岐阜県揖斐郡池野村末松源太郎氏に/加賀国江辺郡山内村塚清中氏に)	佐藤得聞	26	
9	4	1912	4	11	談合	沼郡山中村堀清由氏に)   質疑応答 (神戸塚本通四丁目松原芳松氏に/京都府葛野郡	岸本義導	29	
						朱雀村字西之京一青年君に)			
9	4	1912	4	11	詞藻	諸家近稿〔題三聖図/田園雑興/廃寺見花…〕	故結城亮聞	34	
9	4	1912	4	11	記事	時報 (皇后陛下御寄進の門/仏学の泰斗長谷川泰博士逝く/  真宗歓学院の活躍/いぢらしい信者/西本山の貧寺子弟養成		36	
		<u> </u>				法人			
9	4	1912	4	11	(±±)	編輯室より		39	**************************************
9	4	1912 1912	4	11	(広告)	伝教大師全集(天台宗宗典刊行会)   説教妙弁辞典(法蔵館)		40	東京浅草浅草寺寺内天台宗宗典刊行会の広告。
_	Ľ	1012	1	Ľ	WH F/	D/UTA22 / I BT 75 \/A/MARI /		71	<u> </u>
		1	1		Was 77 1	(7L WI Alice + )			
9	5	1912 1912	5	11 11	聖訓 説教	【(改邪鈔の文) 【(大谷御遠忌説教) 明治四十五年大谷別院に於て六百回忌御	一乗院覚寿	2	
3	3	1912	3	[''	6元子X	(大谷岬遠忘記教) 明治四十五年大谷別院に於 (六日回忌仰  遠忌法要四月二十日昼夜後	木灰兒若	_	
9	5	1912	5	11	説教	文類正信偈説教(続)	故香雲院証玄	7	
9	5 5	1912 1912	5	11	講話	元祖聖人七百回忌御遠忌講話 4. 對阿弥陀終問題講譯(基)	大藤順海 岸本義導	14	<del> </del>
9	5	1912	5	11	講話 談合	仏説阿弥陀経開題講話(続)   質疑応答(名古屋鬼頭ちか子女に答ふ/石川県羽昨郡西海村	左藤得聞 佐藤得聞	18 21	†
						小林恭吉氏に答ふ)			
9	5	1912	5	11	詞藻	諸家近稿〔教育僧侶有年…〕	故結城亮聞	25	
9	5	1912	5	11	記事	時報 (荒木源理妙逝去/各寺の御遠忌/宗教局に於ける統  計の一二/大谷別院法要中の諸統計/病妹を負ふて参詣す/		27	
ĺ		1				二管長の更迭/御法主より七条を賜はる/火炎中に仏像を懐			
_	_	1010	-	4.0	1	て逃げ玉ふ/暹羅の古仏像来たる)		20	
9	5 5	1912 1912	5 5	11 11	-	編輯室より 注意	尋源会雑誌部	30	
	, -	1012	Į.		1	( rine rine	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	100	i

10	_	1	1			T. C. a.		T	1	
1	9	5	1912	5	11	(広告)	異安心史(無我山房)		31	ナベナ党表項を雑誌如の広生
10.1   10.1   10.1   10.2	9			5						
10   10   10   10   10   10   10   10	9			5						
1	9	5		5			説教妙弁辞典(法蔵館)		35	
1	9							TW2M		
1	9	-		6						
1	9	6		6			大谷本廟御遠忌講話 明治四十五年四月二十四日大谷別院に		15	
10   10   10   10   10   10   10   10						-#		14 1 44 99		
1	9			_				<u> </u>		
1	9							佐藤得間		
19		6				詞藻	諸家近稿[阿部大円師之碑文/偶吟/江州路上…]			
	9	6	1912	6	11	記事			43	
August 2015年										
1										
2										
2 日 1912			1010			An air			40	
1	9	6		6		記事		品酒会雑註部		
2 6 8 1912 0 11 1 (10年) 特別でできたできたできた。	9	6		6			注意			
2 日 1912 9 11 (以内 )	9			6			貫練誌代領収金芳名披露(三月以後の分)	尋源会雑誌部		
1	9			_			無尽灯(大谷大学尋源会雑誌部)   東宗文心宗教(注葉館)			ページ赤紙
1	9	ь	1912	ь	111	(広告)	具示女心示談(法戲貼)		50	
1										
1	9	7		7					1	
2 7 992 7 11 2 21 1 2 2 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 2 2 1 1 2 2 1 2 2 1 1 2 2 1 2 2 1 1 2 2 1 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 2 1 2 2 2 1 2 2 2 1 2 2 2 1 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2	9	7		7						
1	9	,								
1		•		•						
1		1					部教順)			
1972   1972	9	7	1912	7	11	記事			20	
1		1								
2 7 1912 7 11 1 1 2 2 2 11 11 1 2 2 2 2 2 11 1 2	9	7	1912	7	11	記事			24	
2 7 1912 7 11 1 (広音) を中価性が定義を開発 77 8月1日の原連・かと思われる。なお、本事がリアだけ入	9	7	1912	7	11		注意	尋源会雑誌部	24	
1	9	7		7		(中生)				<del> </del>
1   11   12   11   12   12   12   12	9	8		7		(四百)			1	8月11日の間違いかと思われる。なお 木生上リナ正に ス
2	ľ		10112	[	Ι΄΄		E 24 24 1 1 18/12			る。
2	9	8	19112	7	11	聖訓	(正像末和讚)		3	
10   1912   7   11   投数   数字   数字   数字   数字   数字   数字   数字	9	8		7				故香雲院澄玄		
3 日 1912 7 1 11 製造	9									
□ 19112 7 1 11 社会 常述医学 (名声医学 (名声医神経、正音) (基础内理 形形) (日本 日本 日	9	8								
9	9	8					慰究税鳥の急報に就て			
9 9 19112 7 11 22	9	8		7					32	
田中祭・御食商品と記憶場、高野山大法原・法王全中の脚陸 位と本本の安原・大学できる文・社主で前頭上が下 をと示別外「伊藤山田」 ・ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	9							一色覚成		
□ 1912 7 11 2 2 11 2 2 11 2 2 11 2 2 11 2 2 11 2 2 11 2 2 11 2 2 11 2 2 1 2	9	8	19112	7	11	記事			38	
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日										
9							御裏方御参向/日宗大学の巡礼/基督教徒の床しき家庭/罪			
9 8 1912 7 11 (広島)	_									
9 8 1912 7 11 (広告) 長沢栗奥倫男山房 46 47 47 47 11 12 (広告) 大手で開きを開き返信用資法的 47 47 47 11 12 (広告) 一条 不見間を影響を得用資法的 47 47 47 11 12 (広告) 一条 不見間を影響を得用できませい。 47 47 48 48 48 48 48 48 48 48 48 48 48 48 48	9	8		7				具怎么从士如		
9 8 19112 7 11 (広告) 十不二門無砂調道(百月経法) 47 9 8 19112 7 11 (広告) 上海 西東田原住民田藤郎 48 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	9	8		7		(広告)	工心	<b>守</b> 你 云 稚 恥 叩		郵便旅省の業内
9 9 1912 9 11 22 9 11 22	9	8		7			十不二門指要鈔講義(西村護法館)			
9     19 12 2 9 11 22 9 11 36 36 3 252 8 252 8 252 8 252 8 252 8 252 8 252 8 252 8 252 8 252 8 252 8 252 8 252 8 252 8 252 8 252	9			7					48	
9     9     19122     9     111     談合     選及必要     大海田内田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	9	9		9				垂腔骨害	2	
9 9 1912 9 11 設会 質認の (新潟県中男村 会井所三郎 (南泉市日川) 田口 佐藤柳樹 14 (金) (御) (公) (公) (公) (公) (公) (公) (公) (公) (公) (公	9	9		9			愚禿親鸞の意義			
9 9 1912 9 111 記事	9	9		9			質疑応答 (新潟県沖見村 金井孫三郎/横浜市石川町 田口			
			1010			An air				
出版表の	9	9	1912	9	11	記事			22	
9     1912     9     111     表者へ     記事経常につき雑誌が薄くなってしまったことのお詫び       9     9     1912     9     11     注意     22     配事延常につき雑誌が薄くなってしまったことのお詫び       9     9     1912     9     11     注意     母恩会雑誌節     23     郵便振り込みの至内       9     9     1912     9     11     (広告)     無反任(大名大学母夏会雑誌節)     29       9     9     1912     9     11     (広告)     無反任(大名大学母夏会雑誌節)     29       9     9     1912     9     11     (広告)     無反任(大名大学母夏会雑誌節)     30       9     9     1912     9     11     (広告)     表院上来不願意(法裁問)     32       9     1912     9     11     (広告)     表院上来上来解意(法裁問)     32       9     10     1911     10     11     投票     社会上来不解意(法裁問)       9     10     1911     10     11     設置     質証公案 (監接要別本議     1       9     10     1911     10     11     設金     質証公室 (監接要別本議										
9 9 1912 9 11							話会/前法主西瓜を献上す/専修寺裏方逝去/哀悼の英詩を			
9   1912   9   11   東越花代原収金芳名披露(八月一日より三十一日までの分)   9   1912   9   11   注意   第源金越达部   28   郵便振り込みの室内   9   1912   9   11   注意   第二章	_		1016	-	4.4				000	記事は美にのも歴計が達/か マレナ キュレのかきご
9 9 9 1912 9 11 注意     注意     暴源会雑誌部 28     製厂扱力の案内       9 9 9 1912 9 11 (広告)     注意     暴露金雑誌部 28     28       9 9 1912 9 11 (広告)     技術 (公告)     禁行性 (公告)     禁行性 (公告)     29       9 9 1912 9 11 (広告)     大帝七東本願寺(法蔵館)     32       9 10 1911 10 11 12 11 10 11 12 設数 所行見(申文政教     11     11       9 10 1911 10 11 13	9	9	1912	9	μ.				20	記事些有につき粧誌か薄くなつ (しまつたことのお詫び
9 9 9 1912 9 11 注意     注意     暴源会雑誌部 28     製厂扱力の案内       9 9 9 1912 9 11 (広告)     注意     暴露金雑誌部 28     28       9 9 1912 9 11 (広告)     技術 (公告)     禁行性 (公告)     禁行性 (公告)     29       9 9 1912 9 11 (広告)     大帝七東本願寺(法蔵館)     32       9 10 1911 10 11 12 11 10 11 12 設数 所行見(申文政教     11     11       9 10 1911 10 11 13	0	0	1010	0	11	1	豊徳社体格加入業を抽電/リローローリーロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・		07	
9   1912   9   11   注意	9					+		- - - - - - - - - - - - - - - - - - -		郵便振り込みの案内
9   9   1912   9   111 (広告) 無反灯(大名大学暴風金銭総額)   29   1912   9   111 (広告) 供売・ 大きには「海田瀬・大田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	9		1912			<u> </u>	注意			and the fact of th
9 9 1912 9 111 (広告) 先帝と東本願寺(法蔵館) 32 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	9	_		9						
10	9									
10	9									
10   1911   10   11   議話 明治天皇を聖徳皇   大藤順新   14   14   15   15   15   15   15   15	9	10	1911	10	11	説教	願行具足御文説教			
9 10 1911 10 11 談合     質疑応答(尾張愛知難業果村淺井町 間者 市川伊右衛門)     中島党売 21	9					説教				
9 10 1911 10 11 談合 質疑応答(名古屋市未裏町三輪宗次郎氏へ) 岸本義導 23       9 10 1911 10 11 談合 質疑応答(横浜市田口金三氏へ) 佐藤得聞 25       9 10 1911 10 11 記事	9						明治大学と学徳学			
9   10   1911   10   11   談合   質疑応答(横浜市田口金三氏へ)   25     9   10   1911   10   11   記事   教界時報 不願守公園の/清美上き老婆/大喪と東本願寺/御通夜六千人/御中陰法要/両法主の個陵参拝/大谷派法話会の別別/清美上書店の機関・大谷派法話会の別別/清美上書店と要)   31     9   10   1911   10   11   記事   読者へ(質疑応答の手紙はなるべく雑誌部主任者宛てにして下ったい,…/細川千静氏に/豊満春洞師に/尾張の角田牧太郎氏に]   34   本誌の裏面には「本号第三十四頁の編輯者よりの注意御一読順上検」と書いてある。     9   10   1911   10   11   記事   養練誌代領収金芳名披露   35     9   10   1911   10   11   記事   新刊紹介(先帝と東本願寺/明治天皇嘆徳布教資料/明治大皇・衛衛教料/明治大帝と東本願寺/明治天皇・陳徳志代・佐帝と東本願寺/明治天皇・陳徳志代・大帝と東本願寺/明治天皇・陳徳志代・大帝と東本願寺/明治天皇・陳徳志代・大帝と東本願寺/明治天皇・陳徳志代・大帝と東本願寺/明治天皇・陳徳志代・大帝と東本願寺/明治天皇・陳徳志代・大帝と東本願寺/明治天皇・陳徳志代・大帝と東本願寺/明治天皇・陳徳志代・大帝と東本願寺/明治天皇・陳徳志代・大帝と東本願寺/明治天皇・陳徳志代・大帝と東本願寺/明治天皇・陳徳志代・大帝と東本願寺/明治天皇・東本原寺/明治大皇・東徳志代・大帝と東本教寺/明治大皇・東本原寺/明治大皇・東京会議院教育/明治大皇・東京会議院教育/明治大皇・大帝派師/明治大皇・大帝・大帝・大帝・大帝・大帝・大帝・大帝・大帝・大帝・大帝・大帝・大帝・大帝・										+
御通夜六千人/御中陰法要/両法主の直命/高齢者へ恩陽	9	10	1911	10	11	談合	質疑応答(横浜市田口金三氏へ)		25	
	9	10	1911	10	11	記事			31	
会の現況/講員追吊法要)   会の現況/講員追吊法要)   会の現況/講員追吊法要)   会の現況/講員追吊法要)   記事 読者へ[質疑応答の手紙はなるべく雑誌部主任者宛てにして下さい。…/細川千静氏に/豊満春洞師に/尾張の角田牧太郎 氏に〕   34 本誌の裏面には「本号第三十四頁の編輯者よりの注意御 大に〕   京都 大田		1								
10   1911   10   11   記事   読者へ[質疑応答の手紙はなるべく雑誌部主任者宛てにして下										
9 10 1911 10 11 記事	9	10	1911	10	11	記事	読者へ[質疑応答の手紙はなるべく雑誌部主任者宛てにして下		34	本誌の裏面には「本号第三十四頁の編輯者よりの注意御
9 10 1911 10 11 記事		1								一読願上候」と書いてある。
9   10   1911   10   11   記事   新刊紹介(先帝と東本願寺/明治天皇嘆徳布教資料/明治大 帝と仏教)   39     9   10   1911   10   11   (広告)   明治天皇嘆徳談(法蔵館)   40     9   10   1911   10   11   (広告)   明治天皇嘆徳談(法蔵館)   41   ページ赤紙     9   10   1911   10   11   (広告)   日本外史講義(無我山房)   42   ページ赤紙     9   10   1911   10   11   (広告)   日本外史講義(無我山房)   42   ページ赤紙     9   10   1911   10   11   (広告)   日本外史講義(無我山房)   43   ページ赤紙     9   10   1911   10   11   (広告)   日本外史講義(無我山房)   43   ページ赤紙     9   10   1911   10   11   (広告)   日本・野藤・園園   ページ赤紙     9   11   1911   11   11   2   11   11   11   11   11   2   11   11   11   11   11   2   11   11   11   11   13   2   12   11   11 <td< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>· ·</td><td></td><td></td><td></td></td<>							· ·			
9 10 1911 10 11 12意   9 10 1911 10 11 (広告) 明治天皇嘆徳談(法蔵館) 40   9 10 1911 10 11 (広告) 明治天皇御教説教(法蔵館) 41 ページ赤紙   9 10 1911 10 11 (広告) 日本外史講義(無我山房) 42 ページ赤紙   9 10 1911 10 11 (広告) 理会連議談教(護書院) 43 ページ赤紙   9 10 1911 10 11 (広告) 書樹院警職集(法蔵館) 44   9 11 1911 11 11 聖訓 11   9 11 1911 11 11 設教 原子支政   9 11 1911 11 11 設教 原子支政   9 11 1911 11 11 設教 現場   9 11 1911 11 11 談教 和護説教   9 11 1911 11 11 講話 表書版の表書   9 11 1911 11 11 講話 表表書版の表書   9 11 1911 11 11 講話 表表書版の表書   9 11 191	9									
9 10 1911 10 11	9	10	1911	10	111	記事			39	
9 10 1911 10 11 (広告) 明治天皇嘆徳談(法蔵館) 40   9 10 1911 10 11 (広告) 明治天皇御教説教(法蔵館) 41 ページ赤紙   9 10 1911 10 11 (広告) 日本外史講義(無我山房) 42 ページ赤紙   9 10 1911 10 11 (広告) 聖徳奉讃読教(顕直書院) 43 ページ赤紙   9 10 1911 10 11 (広告) 聖徳奉讃読教(顕直書院) 44   9 11 1911 11 11 聖徳奉讃読教(明正会文文) 1   9 11 1911 11 11 監督 11   9 11 1911 11 11 説教 願行具足之御文説教 一乗院覚寿 2   9 11 1911 11 11 説教 和讃読教 豊満春洞 7   9 11 1911 11 11 講話 表表護の高 12   9 11 1911 11 11 講話 表表護の高 14   9 11 1911 11 11 講話 表表護の高 14   9 11 1911 11 11 講話 表表書館の高 14   9 11 <	a	10	1911	10	11	<u> </u>		尋源会雑誌部	39	
9 10 1911 10 11 (広告) 明治天皇御教説教(法蔵館) 41 ページ赤紙   9 10 1911 10 11 (広告) 日本外史講養(無我山房) 42 ページ赤紙   9 10 1911 10 11 (広告) 聖徳奉讃説教(顕道書院) 43 ページ赤紙   9 10 1911 10 11 (広告) 香樹院聖喩集(法蔵館) 44   9 11 1911 11 11 21 11   9 11 1911 11 11 説数 頭子見足之御文説教 一乗院覚寿 2   9 11 1911 11 11 説数 和讃説教 豊満春洞 7   9 11 1911 11 11 講話 大藤順布 12   9 11 1911 11 11 講話 愚禿親監の意義 太藤順海 14   9 11 1911 11 11 講話 愚禿親監の意義 太藤順海 14   9 11 1911 11 11 講話 愚禿親監の意義 太藤順海 14   9 11 1911 11 11 講話 愚禿親監の意義 本藤順会 14   9 11 1911 11 11						(広告)		,, and it is to the		
9 10 1911 10 11 (広告) 聖徳奉讃説教(顕道書院) 43 ページ赤紙   9 10 1911 10 11 (広告) 香樹院警喩集(法蔵館) 44   9 11 1911 11 11 11 21   9 11 1911 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 12 11   9 11 1911 11 11 11 11 13 12 12   9 11 1911 11 11 13 世界 14 14   9 11 1911 11 11 13 世界 14 14   9 11 1911 11 11 13 世界 14 14   9 11 1911 11 11 13 世界 14 14   9 11 1911 11 11 13 世界 14 14	9					(広告)	明治天皇御教説教(法蔵館)			
9 10 1911 10 11 (広告) 香樹院警喩集(法蔵館) 44   9 11 1911 11 11 聖訓 (信卷之文) 1   9 11 1911 11 11 談数 風行具足之御文談教 一乗院覚寿 2   9 11 1911 11 11 説数数 和讃説教 豊満春洞 7   9 11 1911 11 11 講話 文類聚鈔法話 故真成院千巌 12   9 11 1911 11 11 講話 愚禿親鸞の意義 太藤順海 14   9 11 1911 11 11 談合 質疑応答(角田称太郎氏に答ふ) 中島覚亮 16	9									
9 11 1911 11 11 聖訓 (信巻之文) 1   9 11 1911 11 11 說数 顧行具足之御文説教 一乘院覚寿 2   9 11 1911 11 11 說数 和讃説教 豐滿春洞 7   9 11 1911 11 11 講話 文類聚鈔法話 故真成院干厳 12   9 11 1911 11 11 講話 愚悉報堂の養養 太藤順海 14   9 11 1911 11 11 談合 質疑応答(角田称太郎氏に答ふ) 中島覚亮 16	9 9 9									> 51.484
9 11 1911 11 11 説数 和讃読教 豊満春洞 7   9 11 1911 11 11 講話 交類聚鈔法話 故真成院千厳 12   9 11 1911 11 11 講話 愚禿報堂の養 太藤順海 14   9 11 1911 11 11 談合 質疑応答(角田称太郎氏に答ふ) 中島覚亮 16	9 9 9	10								
9 11 1911 11 11 請話 文類聚鈔法話 故真成院千巌 12   9 11 1911 11 11 請話 愚禿親鸞の意義 太藤順海 14   9 11 1911 11 11 談合 質疑応答(角田称太郎氏に答ふ) 中島覚亮 16	9 9 9	10 10 11	1911 1911	11						
9 11 1911 11 11 講話 愚禿親鸞の意義 太藤順海 14   9 11 1911 11 11 談合 質疑応答(角田称太郎氏に答ふ) 中島覚亮 16	9 9 9 9 9 9	10 10 11 11	1911 1911 1911	11 11	11	説教	願行具足之御文説教			
9   11   1911   11   11   談合   質疑応答(角田称太郎氏に答ふ) 中島覚亮   16	9 9 9 9 9 9 9	10 10 11 11	1911 1911 1911 1911	11 11 11	11 11	説教 説教	<u>願行具足之御文説教</u> 和讃説教	豊満春洞	7	
9   1   19  1   11   11   1数合   同(丸井幾治郎氏に答ふ)   佐藤得聞   21	9 9 9 9 9 9 9	10 10 11 11 11 11	1911 1911 1911 1911 1911	11 11 11 11	11 11 11	説教 説教 講話	願行具足之御文説教 和讃説教 文類聚鈔法話	豊満春洞 故真成院千巌	7 12	
		10 10 11 11 11 11 11 11	1911 1911 1911 1911 1911 1911 1911	11 11 11 11 11 11	11 11 11 11 11	説教 説教 講話 談合	願行具足之御文説教 和讃説教 文類聚鈔法話 愚禿親鸞の意義 質疑応答 (角田称太郎氏に答ふ)	豊満春洞 故真成院千巌 太藤順海 中島覚亮	7 12 14 16	

9	11	1911	11	11	記事	教界時報 (前法主台下へ恩賜/台下諒間御巡化/婦人法話会の追悼法会/乃木神社創立決議/両連枝裏方法話会/寺		26	
						内総督の軍刀奉納/尼僧へ功労金/犯罪人の宗教別/娘は			
						尼になれノー日の利子千五百円ノ参拝者二百六十万人ノ総			
						持寺の大梵鐘/前法主台下の光栄/相続講現況)			
9	11	1911	11	11	記事	新刊紹介 (香樹院譬喩集/先帝と仏心)		30	
9	11	1911	11	11		貫練誌代領収金芳名披露	= v= A +#5+ +0	31	
9	11	1911	11	11		注意	尋源会雑誌部	32	郵便振り込みの案内
9	11	1911	11	11	/ <del></del>	注意	尋源会雑誌部	32	0 88 4 64
9	11	1911	11	11	(広告)	聖徳奉讃説教(顕道書院)		33	ページ赤紙
9	11	1911	11	11	(広告)	香樹院譬喩集(法蔵館)		34	ページ赤紙
9	11	1911	11	11	(広告)	日本外史講義(無我山房)		36	ページ赤紙
9	11	1911	11	11	(広告)	明治天皇御教説教(法蔵館)		37	
9	11	1911	11	11					本号裏面に「本月二十五日正午より大合大学内貫練堂に 於て故人となられたる本誌読者の追吊会相営み、終りて 一乗院講師の法話有之候間御参詣相成度候」という一文 が掲載されている。
9	12	1911	12	11	聖訓	(行巻引用元照律師の文)		1	
9	12	1911	12	11	説教	歳晩法話	広瀬守一	2	
9	12	1911	12	11	説教	玄義分説教	花山大安	8	
9	12	1911	12	11	講話	愚禿親鸞の意義	太藤順海	13	
9	12	1911	12	11	講話	人界受生につきて	大東観道	16	
9	12	1911	12	11	寄書	凡夫真入の大道 「未決囚にある御同行に与ふる書」	<b>畠山孝淳</b>	19	
9	12	1911	12	11	談合	質疑応答 (金井孫三郎氏に/脱みつ子氏に)	佐藤得聞	23	
9	12	1911	12	11	記事	教界時報 (凾館別院の建築/各宗懇話会/明治天皇百日法 要/団参案内会社の設立/六条に於ける浦団被り/興正寺派 法主の遷化/西本願寺の協議会/興派法主沢称師の逸話/ 数字上の宗教現状/寺院会堂及檀信徒数/諒闇中の年質状 /意外の参詣)		30	
9	12	1911	12	11	記事	編者より読者へ		34	
9	12	1911	12	11	記事	新刊紹介(教行信証六要鈔講讃(四巻)/仏教説話中将姫)		35	
9	12	1911	12	11		貫練誌代領収金芳名披露		37	
9	12	1911	12	11		注意	尋源会雑誌部	37	郵便振り込みの案内
9	12	1911	12	11		注意	尋源会雑誌部	39	
9	12	1911	12	11	(広告)	大正新年年玉用適当書類(顕道書院)		40	
9	12	1911	12	11	(広告)	大正二年施本適当小冊子新刊報告(法蔵館)		41	